

アニメ「ひょうたん兄弟」論

——中国剪紙アニメ發展史——

藤 森 猛

摘要

中国的美术电影一般分为六种，动画片、木偶片、剪纸片、折纸片、水墨片和电脑动画片。

1957年，万氏四兄弟的“二哥”万古蟾带领陈正鸿、詹同、刘凤、胡进庆等小组开始拍第一部剪纸片《猪八戒吃瓜》。1986年，万古蟾的“门生”胡进庆完成了中国第一部剪纸系列片《葫芦兄弟》。

本论通过1957年以后的中国剪纸片的历史，分析《葫芦兄弟》的作品上的特点和日本动漫片的影响。

キーワード：动画片，美术片，剪纸片，《葫芦兄弟》，万古蟾，胡进庆，日本动漫片

はじめに

中国剪紙アニメ『葫蘆兄弟』（ひょうたん兄弟）は、中国アニメを最も代表する作品であり、アニメ史上、孫悟空と並んで人気の高いアニメキャラクターである。

本論においては、まず中国剪紙アニメの創始期（1950～60年代前半）の作品を紹介し、次に文革期（1960年代半ば～70年代半ば）の作品を挙げていく。最後に改革開放以後（1970年代末～2000年代）の剪紙アニメの特徴を『葫蘆兄弟』の中で分析していく。

一 中国剪紙アニメの開始

(1) 中国アニメ映画のジャンル

中国のアニメーション映画は1926年の『大闹画室』(孫悟空 アトリエは大騒ぎ)に始まった¹⁾。1941年には初の長編アニメ映画『鉄扇公主』が作られ、20世紀の中国アニメーション映画の制作は、万4兄弟(万籟鳴、万古蟾、万超塵、万涤寰)が主導した²⁾。

1947年人形アニメ映画『皇帝夢』(皇帝の夢)が制作され、1958年剪紙アニメ映画『猪八戒喫瓜』(猪八戒スイカを食う)が制作された³⁾。また1960年水墨アニメ映画『小蝌蚪找媽媽』(お母さんを探すオタマジャクシ)、折紙アニメ『聰明的鴨子』(かしこいアヒル)が制作され、中国のアニメ映画はセルアニメ(紙アニメ)、剪紙アニメ、人形アニメ、水墨アニメ、折紙アニメの5ジャンルとなった⁴⁾。さらに2000年中国初のCGアニメーション映画『宇宙與人』(宇宙と人)が制作され、新たなアニメジャンルが形成された⁵⁾。

(2) 剪紙アニメの制作

表1は1950~60年代に制作された剪紙アニメである。

1950年、上海電影製片廠に“美術片組”(アニメーション映画グループ)が成立し、中国アニメが本格的な制作を開始した⁶⁾。1957年、万兄弟の2番目の兄である万古蟾は、陳正鴻、詹同、劉鳳展、謝友根、車慧、杜春甫、胡進慶を引き連れ、上海電影製片廠の中に新たに“剪紙片実験小組”(剪紙アニメ実験グループ)を組織し、本格的な剪紙アニメ映画(切絵映画)の制作を開始し、1958年、中国初の剪紙アニメ『猪八戒喫瓜』が完成した⁷⁾。

剪紙アニメは中国伝統の“皮影戲”(影絵劇)の手法を取り入れたアニメーションであり、素材の人物、動物や背景をハサミで切ることから“剪紙片”(剪紙アニメ、切絵アニメ、切り抜きアニメ)と呼ばれるようになった⁸⁾。剪紙アニメの制作工程は、1959年の『漁童』で確立したといわれる⁹⁾。

表1 主な中国剪紙アニメ(1958~1965年)

タイトル	制作年	制作所	原著、シナリオ	監督	主なアニメーター(動作設計)	その他の主なスタッフ
猪八戒喫瓜	1958	美影	包蕾	万古蟾	胡進慶、錢家驛、沈祖慰、車慧	陳正鴻(副導・撮影)
漁童	1959	美影	(集団)	万古蟾	胡進慶、錢家驛、沈祖慰	遊湧(撮影)
濟公鬪蟋蟀	1959	美影	伍倫	万古蟾	胡進慶、沈祖慰、胡雄華、経霞雲	遊湧(撮影)
亀猿分樹	1959	美影	嚴勵	万古蟾	胡雄華など	劉鳳展(背景)

タイトル	制作年	制作所	原著, シナリオ	監督	主なアニメーター (動作設計)	その他の主なスタッフ
山羊和狼	1960	美影	胡雄華	胡雄華, 沈祖慰	胡雄華, 沈祖慰	遊湧 (撮影) 李榮中 (背景)
人参娃娃	1961	美影	張士傑, 包蕾	万古蟾	胡進慶, 沈祖慰, 胡雄華, 経霞雲	王世榮 (撮影)
絲腰帶	1962	美影	金芝平	錢運達	錢運達, 沈祖慰	韓羽 (原画) 錢運達 (撮影)
等明天	1962	美影	鐘子芒	胡雄華	沈祖慰, 葛桂雲, 錢家骍, 胡進慶	竇宗淦 (背景) 遊湧 (撮影)
金色的海螺	1963	美影	阮章竟, 包蕾	万古蟾	胡進慶, 錢家骍, 沈祖慰, 葛桂雲	錢運達 (副導) 劉鳳展 (背景)
差不多	1964	美影	李占華, 伍倫	胡雄華	沈祖慰, 葛桂雲, 吳仲良	李榮中 (背景) 王世榮 (撮影)
紅軍橋	1964	美影	林藍	錢運達	胡進慶, 錢家骍, 馬克宣	劉鳳展 (背景) 徐俊細 (撮影)
小林日記	1965	美影	(集体)	胡進慶	錢家骍, 葛桂雲, 馬克宣, 周克勤	劉鳳展 (背景) 徐俊細 (撮影)
紅領巾	1965	美影	(集体)	万古蟾	葛桂雲, 周克勤, 錢家骍, 薛梅君	沈祖慰 (副導) 耿康 (撮影)

(注) 1) 「美影」は「上海美術電影製片廠」(上海アニメ映画製作所)の略。2) 「集体」は「集体編劇」(集團によるシナリオ制作)の略。3) 「背景」は「背景設計」(背景担当アニメーター)の略。4) 「副導」は「副導演」(助監督)の略。

(出所) 孫立軍主編『中国動画史』商務印書館, 2018年, 李保伝『中国剪紙動画史』嶺南美術出版社, 2022年等を参照して作成。

二 文革期の剪紙アニメ

(1) 剪紙アニメの特徴

1958年, 万古蟾によって作られた剪紙アニメ『猪八戒喫瓜』は, 以下のような特徴を持ち, その後の剪紙アニメの方向性を定めた。①児童向けに上映時間を20分に限定する。②孫悟空に代表される民族的な物語や神話をモチーフにする。③ハサミを使った切絵で画面構成を行う。④民族楽器を使った音楽を流す。⑤児童向けにユーモアなシーンを導入する¹⁰⁾。

『猪八戒喫瓜』は孫悟空の物語でありながら, 本来は脇役である猪八戒が主人公であり, 八戒がスイカを一人で全部食べてしまったのを, 悟空が術を使って猪八戒をちょっと懲らしめるという微笑ましい物語である¹¹⁾。また猪八戒の描写では, 20分間のアニメの中で, 八戒が3回歌うシーンが含まれ, 八戒のユーモアあふれる性格がデフォルメされていた¹²⁾。

(2) 文革からの復興

1966年文化大革命が起きると、各地の映画製作所の制作が制限される中で、“上海美術電影製片廠”（中国アニメ映画製作所）も同年6月に生産停止となつた¹³⁾。1972年、ニクソン大統領が訪中し、日中国交正常化が周恩来首相によって行われた年に、剪紙アニメの制作が再開された¹⁴⁾。

表2は文革期後半に制作された剪紙アニメ一覧である。1972年剪紙アニメ『万吨水压機戦歌』は、万古蟾の弟子にあたる胡進慶らによって制作された¹⁵⁾。物語は工業化、電力化を進める中国で、水圧機を製造する工場の物語で、文革後の最初の剪紙アニメとなつた¹⁶⁾。また1976年、胡進慶、周克勤は、水墨画を切絵アニメのモチーフとする“水墨剪紙動画”（水墨剪紙アニメ）『長在屋里的竹筍』を制作した¹⁷⁾。

表2 主な中国剪紙アニメ（1972～1978年）

タイトル	制作年	制作所	原著、シナリオ	監督	主なアニメーター（動作設計）	その他の主なスタッフ
万吨水压機戦歌	1972	美影		胡進慶、鄒強	馬克宣、王柏榮	王世榮（撮影）
東海小哨兵	1973	美影	潘国祥	胡雄華	錢家駢、沈祖慰	金志成（撮影）
帶響的弓箭	1974	美影	張登魁	胡進慶	葛桂雲、馬克宣、王柏榮、伍仲文	蔣友毅（撮影） 胡永凱（背景）
出発之前	1975	美影	集体、劉靜生	周克勤、錢家駢	吳雲初、金錫林、孫能子	劉鳳辰（背景） 耿康（撮影）
長在屋里的竹筍	1976	美影	黃新心	胡進慶、周克勤	吳雲初、伍仲文	尹口羊（背景） 蔣友毅（撮影）
金色の大雁	1976	美影	冉丹	特偉、沈祖慰	沈祖慰、杜春甫	常保生（背景） 唐益楚（撮影）
山羊回了家	1977	美影	胡進慶、沈祖慰	胡進慶、沈祖慰	訓練班	倪紹勇（背景） 範慧媛（撮影）
蘆葦小英雄	1977	美影	張德武	胡雄華、周克勤	葛桂雲、金錫林、孫能子	朱行和（背景） 耿康（撮影）
山仔仔	1978	美影	胡啓誠	錢家駢、王柏榮		

(注) 1)「美影」は「上海美術電影製片廠」（上海アニメ映画製作所）の略。2)「集体」は「集体編劇」（集団によるシナリオ制作）の略。3)「背景」は「背景設計」（背景担当アニメーター）の略。4)「副導」は「副導演」（助監督）の略。5)「訓練班」はアニメーターの訓練・養成グループ。

(出所) 孫立軍主編『中国動画史』商務印書館、2018年、李保伝『中国剪紙動画史』嶺南美術出版社、2022年等を参照して作成。

三 改革開放期の剪紙アニメ

(1) 国際映画祭での剪紙アニメの受賞

表3、表4は改革開放以後の1970年代末～1980年代の剪紙アニメ一覧である。この時期は万古蟾の弟子である胡進慶、周克勤、沈祖慰、王柏栄などのアニメーターがアニメ監督となって次々と作品を発表し、剪紙アニメの黄金期を築いた¹⁸⁾。1983年胡進慶は水墨剪紙アニメ剪紙アニメの傑作といわれる『鶴蚌相争』(シギとハマグリ)を制作し、ベルリン国際映画祭などで世界的な評価を受賞した¹⁹⁾。また1984年には王柏栄が『火童』で、1985年には胡進慶が『草人』で、人物描写、色彩処理の技術から国際的な名声を獲得し、中国の剪紙アニメが世界的に認知された²⁰⁾。

表3 主な中国剪紙アニメ（1978～1982年）

タイトル	制作年	制作所	原著、シナリオ	監督	主なアニメーター（動作設計・造型設計・美術設計）	その他の主なスタッフ
狐狸打獵人	1978	美影	金近	胡雄華	葛桂雲、查侃、韓美林	劉鳳展（背景） 遊湧（撮影）
熊貓百貨商店	1979	美影	丁午	沈祖慰、周克勤	金錫林、孫能子、田原、胡進慶	尹口羊（背景） 範慧媛（撮影）
刺猬肯西瓜	1979	美影	顧漢昌	王柏栄、錢家骍	唐令淵、沈如東	常保生（背景） 柴蓮芳（撮影）
八百鞭子	1980	美影	歐陽宇平	葛桂雲、周克勤	陸松茂、許小鳴	劉鳳展（背景） 範慧媛（撮影）
丁丁戰猴王	1980	美影	歐陽宇平	胡進慶	吳雲初、薛梅君、查侃	唐益楚（撮影）
吹鼓手	1980	美影	馬國亮	金錫林、孫能子	吳仲良、朱淑琴、孔照亮	耿康（撮影）
張飛審瓜	1980	美影	馬翔	錢運達、葛桂雲	柯明、葛桂雲、周克勤、許小鳴	劉鳳展（背景） 唐益楚（撮影）
咕咚来了	1981	美影	鄒強	胡雄華、沈祖慰	王樹忱、葛春宇、沈壽林、吳仲良	朱行和（背景） 範慧媛（撮影）
猴子捞月	1981	美影	凌紓	周克勤	阿達、孫能子、許小鳴、朱淑琴	牧揚（背景） 蔣友毅（撮影）
南郭先生	1981	美影	熊耕堯、錢家骍、王柏栄	錢家骍、王柏栄、熊耕堯	唐令淵、沈如東、周旭東	張世明（服裝）
抬驢	1981	美影	金鐘	王柏栄	陸松茂、沈如東、周旭東、劉澤岱	常保生（背景） 柴蓮芳（撮影）

狐狸送葡萄	1982	美影	金近	胡雄華	金雪林, 肖剛, 孫照亮, 周旭東	劉鳳展 (背景) 範慧媛 (撮影)
王七到此一遊	1982	美影	馬國亮	安平	陳耀功, 甘俊, 雷小蘭	馮維先 (撮影)

(注) (出所) 表 1, 2 に同じ。

表 4 主な中国剪紙アニメ (1982~1985年)

タイトル	制作年	制作所	原著, シナリオ	監督	主なアニメーター (動作設計・造型 設計・美術設計)	その他の主な スタッフ
淘氣的 金絲猴	1982	美影	賀宣, 陽羊	胡進慶	吳雲初, 薛梅君, 查侃	陸汝浩 (背景) 唐益楚 (撮影)
紙人國	1982	美影	王家琦 馥耕	錢家骍	沈祖慰, 吳仲良, 沈壽林, 沈如東	姚光華 (背景) 柴蓮芳 (撮影)
小熊貓學木匠	1982	美影	丁午	周克勤	孫能子, 許小鳴, 朱淑琴, 詹同	攸揚 (背景)
鶴蚌相爭	1983	美影	顧漢昌, 墨犢	胡進慶	葛桂雲, 吳雲初, 查侃, 陸松茂	耿康 (撮影)
老鼠嫁女	1983	美影	包蕾	王柏榮		柴蓮芳 (撮影)
猴子釣魚	1983	美影	凌紓	沈祖慰	吳仲良, 沈壽林, 沈如東, 胡永凱	姚光華 (背景) 唐益楚 (撮影)
捉迷藏	1983	美影	秦裕權	葛桂雲	查侃, 吳雲初, 王榮珍, 韓美林	伍仲文 (背景) 唐益楚 (撮影)
小八戒	1983	美影	歐陽宇平	金雪林	柯明, 肖剛, 孫照亮, 徐堅平	劉鳳展 (背景) 耿康 (撮影)
長了腿的芒果	1983	美影	楊楠, 周鴻鑄	周克勤	朱成梁, 孫能子, 許小鳴, 陸松茂	攸揚 (背景) 柴蓮芳 (撮影)
小明星	1984	美影	楚地	沈祖慰	查侃	範慧媛 (撮影)
除夕的故事	1984	美影	郭明志	錢家骍	黃培	耿康 (撮影)
小狐狸的故事	1984	美影	歐陽宇平 耿昕	葛桂雲	胡進慶, 吳雲初, 伍仲文, 王榮珍	攸揚 (背景) 柴蓮芳 (撮影)
小狐狸的故事之 『智闘烏鵲』	1984	美影	胡進慶	胡進慶 吳雲初		耿康 (撮影)
火童	1984	美影	王瀛	王柏榮	趙鴻, 任福中, 周旭東, 肖剛	常保生 (背景) 王世榮 (撮影)
大花和小花	1985	美影	英若, 長公	金雪林		唐益楚 (撮影)
水鹿	1985	美影	劉霆華, 顧漢昌	周克勤	沈如東, 姬德順	常保生 (背景) 耿康 (撮影)
草人	1985	美影	何郁文	胡進慶	胡進慶	柴蓮芳 (撮影)

(注) (出所) 表 1, 2 に同じ。

(2) 剪紙アニメ『ひょうたん兄弟』の制作

1978年日中平和友好条約が締結されると、日本の映画、テレビドラマ、テレビアニメが次々と輸入されるようになった²¹⁾。1986年、上海アニメ製作所では、3つのグループ（セルアニメ、人形アニメ、剪紙アニメ）に分かれ、“電視動画”（テレビアニメ）が制作された²²⁾。剪紙アニメでは、表5のように剪紙アニメーター・監督が結集し、13話の剪紙アニメ『葫蘆兄弟』（ひょうたん兄弟）が制作され、劇場やテレビで放映された²³⁾。

中国初の連続剪紙アニメである『葫蘆兄弟』は当時の青少年世代に圧倒的な支持を集め、1989から1991年には続編の『葫蘆小金剛』（6話）が制作された²⁴⁾。

表5 剪紙アニメ『ひょうたん兄弟』（1986～1991年）の主なスタッフ

タイトル	制作年	制作所	シナリオ	監督	主なアニメーター (造型設計・ 動作設計)	その他の主な スタッフ (撮影・背景設計)
葫蘆兄弟	1986～1987	美影	姚忠礼, 楊玉良, 墨犢	胡進慶, 葛桂雲, 周克勤	(造型) 吳雲初, 胡進慶, 常保生 (動作) 陸松茂, 徐堅平, 周旭東, 王榮珍, 李建国, 肖剛, 沈如東, 沈祖慰, 孫能子, 朱淑琴, 林傑, 伍仲文	(撮影) 吳華榮 (背景) 葛戰, 龔金福, 李慶吉, 沈同春, 段小西, 朱行和
葫蘆小金剛	1989～1991	美影	墨犢, 姚忠礼	胡進慶, 沈祖慰, 葛桂雲		

(注) (出所) 表1, 2に同じ。

表6 『葫蘆兄弟』1986～1987年（13集）

	タイトル	主なストーリー
第1集	神峰奇遇	おじいさんは正義のひょうたんの妖怪に会うが、サソリと蛇の妖怪に捕まる。
第2集	七色葫蘆	おじいさんの家でひょうたんの木が育ち、七つのひょうたんの実ができる。
第3集	誤入泥潭	力もちの長男ひょうたんがおじいさんを助けに行くが泥沼に落ちてしまう。
第4集	夢窟迷境	千里眼の次男ひょうたんが生まれ、おじいさんの救出に向かう。
第5集	絶路逢生	次男ひょうたんは蛇の妖怪の魔法にかかり、聴力と眼力を失なう。
第6集	鋼筋鉄骨	鋼鉄の体をもつ三男ひょうたんが生まれ、妖怪と戦うが、蛇の妖怪の魔法で捕まる。
第7集	水火奇功	火の力をもつ四男ひょうたんと、水の力をもつ五男ひょうたんが生まれる。
第8集	酒酣心冰	四男、五男ひょうたんはお酒を飲んで蛇の妖怪に捕まる。

	タイトル	主なストーリー
第9集	幽谷彩蓮	次男ひょうたんの聴力と眼力が回復する。
第10集	捕風捉影	消える力をもつ末っ子の七男ひょうたんが兄たちを助け、妖怪と戦う。
第11集	巧奪如意	七男ひょうたんが次男ひょうたんを助け、四男、五男ひょうたんも助ける。
第12集	妖迷心窮	七男ひょうたんが蛇の妖怪にだまされ、ひょうたん兄弟たちをひょうたんに入れてしまう。
第13集	七子連心	七人のひょうたん兄弟がおじいさんと力を合わせてサソリと蛇の妖怪を倒す。

李保伝『中国剪紙動画史』嶺南美術出版社、2022年、161ページおよび趙磊『葫蘆兄弟①～⑤』開明出版社、2021年等を参照。

四 剪紙アニメ『ひょうたん兄弟』の影響

(1) 日本のアニメ、映画の影響

表7は、1980年代前半に中国で放映された日本アニメの例である。1986年の中国剪紙アニメ『葫蘆兄弟』は、1980年代の日本アニメの流入の中で制作された²⁵⁾。また、この時期は、中国において、海賊版の日本コミック、ビデオテープ等が香港などから大量に流入し、著作権などの規制のない状況で、人々は安価で日本のアニメ文化を吸収することができた²⁶⁾。『葫蘆兄弟』にみられる日本アニメの影響は主として、以下の点にみられる。

①手塚治虫作品（虫プロ）の影響

手塚治虫作品『鉄腕アトム』は直接的にひょうたん兄弟のキャラクターの特徴（特技と弱点）に影響を与えている²⁷⁾。また手塚治虫のアニメ作品『ビッグX』のキャラクターの巨大

表7 中国で放映された日本の主なテレビアニメ（1981～1985）

年	中国タイトル	日本のタイトル	テレビ局	備考
1981年	鉄臂阿童木	鉄腕アトム	央視	1963年作品
1981年	龍子太郎	龍の子太郎	央視	映画作品
1982年	森林大帝	ジャングル大帝	央視	1965年作品
1983年	尼尔斯騎鶴旅行記	ニ尔斯の冒險	央視	1980年作品
1984年	三千里尋母記	母をたずねて三千里	央視	1976年作品
1984年	聰明的一休	一休さん	遼寧	296集
1985年	花仙子	キャンディキャンディ	北京	1979年作品

(注) 1)「央視」は「中央電視台」(中央テレビ局: CCTV)

2)「遼寧」は「遼寧電視台」(遼寧テレビ)

3)「北京」は「北京電視台」(北京テレビ)

(出所) 孫立軍主編『中国動画史』商務印書館、2018年、227ページ参照。

化も影響を与えていると思われる²⁸⁾。

②タツノコプロ作品の影響

タツノコプロ『タイムボカン』、『ヤッターマン』などの作品も影響を与えている²⁹⁾。特に『タイムボカン』の悪女「マージョ」、『ヤッターマン』の悪女「ドロンチョ」は、中国剪紙アニメ『葫蘆兄弟』の悪の妖怪“蛇精”のキャラクターデザインに大きな影響を与えたと考えられる³⁰⁾。

③円谷英二作品（円谷プロ）の影響

日本のドラマ『月光仮面』、『七色仮面』の影響を受けて放映された『レインボーマン』は、『ゴジラ』や『ウルトラマン』シリーズで円谷英二とともに特殊撮影を担当した有川貞昌が、『レインボーマン』の特撮監督を担当し、『葫蘆兄弟』の7人のキャラクター形成（火・水など7色の造形）に影響を与えたと考えられる³¹⁾。

（2）『ひょうたん兄弟』後の中国アニメ

剪紙アニメ『ひょうたん兄弟』は、中国アニメにおいて、最もヒットした作品となったが、同時にその後の中国アニメの制作に以下の大きな影響を与えたといえる。

①アニメ制作における「影視合流」

中国アニメは、従来より1社で行われ、映画館での放映がなされてきたが、上海美術電影製片廠がテレビアニメ『ひょうたん兄弟』の制作を行うようになり、アニメ映画会社とテレビ番組制作会社の障壁が取り除かれた³²⁾。

②剪紙アニメ制作の中止

剪紙アニメ『ひょうたん兄弟』では、多数のアニメーターが手作業で剪紙アニメが制作される工程をとったが、多数のアニメーターを必要とするテレビアニメの時代に適応できなくなり、2000年剪紙アニメ『魔鬼芯片』を最後に、少数の職人アニメーターによる剪紙アニメの時代が終わり、“動画片”（セルアニメ）と“電腦動画”（CGアニメ）の時代に移行した³³⁾。

③日本アニメの規制と市場化

1993年の中国映画市場化の中で、アニメ映画の制作費を100%補填する「補貼」が1995年より行われなくなり、アニメ作品は市場で売買され、人気作品は高く売れ、不人気作品は制作会社の赤字となった³⁴⁾。

一方で、日本アニメの輸入は、現在も国の「中電公司」1社が輸入元となり、日本アニメの輸入・放映を管理している³⁵⁾。

表8 主な中国剪紙アニメ (1986~1985年)

タイトル	制作年	制作所	シナリオ	監督	主なアニメーター (造型設計・動作設計)	その他の主な スタッフ (撮影・背景設計)
滾桶車	1986	長影		仝立春	仝立春, 史国娟, 蔚昌, 王佳娜	
巧在七中	1987	長影	段鍊	段鍊	艾純生, 蔚昌, 王佳娜	艾純生 (背景) 秦凱 (撮影)
孤独的小猪	1988	美影	姚育明, 凌紓	沈祖慰	沈如東, 朱淑琴, 張汝為, 常保生	金志成 (撮影)
追鼠	1988	美影	胡進慶	胡進慶	林文肖, 肖強	攸揚 (背景) 柴蓮芳 (撮影)
鬪鶏	1988	美影	胡進慶	胡進慶	吳雲初, 葛桂雲	攸揚 (背景) 柴蓮芳 (撮影)
邦錦美朵	1988	美影	曹麗華, 聂欣如	錢家駢, 周克勤	韓書力	王福康 (撮影)
錢	1988	長影	王強	王強	王強	盧有瑜 (撮影) 張靜 (撮影)
牛冤	1989	長影	畢利	鐘泉	蔚昌, 王佳娜, 陶欣, 王強, 王公	秦凱 (撮影) 張靜 (撮影)

(注) 「長影」は「長春電影製作廠」(長春映画製作所) の略。他は表1, 2に同じ。
(出所) 表1, 2に同じ。

表9 主な中国剪紙アニメ (1990年~)

タイトル	制作年	制作所	シナリオ	監督	主なアニメーター (造型設計・動作設計)	その他の主な スタッフ (撮影・背景設計)
金鏡	1990	長影	果鈞, 張少武	鐘泉, 胡軍	王佳娜, 蔚昌, 張溢全, 王笠君	秦凱 (撮影) 張靜 (撮影)
慈禧座火車	1991	長影	王樹忱	鐘泉, 王強	蔚昌, 王佳娜 王公, 陶欣	張靜 (撮影)
小猪的故事之『夜半怪声』	1991	美影	凌紓, 姚育明	沈祖慰	朱淑琴, 姜菊芬, 張汝為, 劉澤岱	朱毓平 (撮影)
快樂的買買提	1991	美影	王大為	攸揚, 沈如東	劉澤岱, 沈壽林, 朱淑琴, 浦泳	攸揚 (背景)
小狐狸的故事 『狐狸分餅』	1992	美影	顧漢昌	金雪林	胡進慶, 周旭東, 王榮珍, 羅海洪	段小西 (背景) 沈同春 (背景)
大氣球	1992	美影	姚忠礼	吳雲初	王榮珍, 王榮珍, 姜菊芬, 周旭東	周旭東
猫与鼠	1992	美影	胡進慶	胡進慶	朱淑琴	沈同春 (背景)
痴雀	1992	長影	成全	王鋼	王佳娜, 郭治	張靜 (撮影)

OK	1992	美影	胡進慶, 錢運達	錢運達	葛桂雲, 錢運達 岳慧敏	
小猪的故事之『開心果』	1993	美影	凌舒, 姚育明	攸揚, 陸松茂	攸揚, 徐宇懷, 龔漢良, 毛琨	常保生 (背景) 柴蓮芳 (撮影)

(注) (出所) 表1, 2に同じ。

おわりに

1986年の中国アニメ『葫蘆兄弟』は、中国初の本格的なテレビシリーズアニメとなり、上海アニメ製作所のスタッフを総動員して、剪紙アニメの制作が行われた。本論では、『葫蘆兄弟』が同時に、アニメ映画の市場化、日本アニメの規制化、剪紙アニメの制作中止の契機となった作品となったことを考察した。

万古蟾から胡進慶に受け継がれてきた中国剪紙アニメの継承と発展を提言したい。

注

- 1) 張駿祥『中国電影大辭典』上海辞書出版社、1995年、147ページ、佐藤忠男、刈間文俊『上海キネマポート』凱風社、1985年、105ページ、小野耕世『中国のアニメーション』平凡社、1987年、6ページ等参照。
- 2) 孫立軍『中国動画史』商務印書館出版、2018年、31~38ページ、佐藤忠男編著『新世紀アジア映画』キネマ旬報社、2000年、26ページ等参照。
- 3) 中国初の剪紙アニメ『猪八戒スイカを食う』の中国語タイトルは『猪八戒吃瓜』であったが、アニメ史の中では『猪八戒吃西瓜』という通称のタイトル名で呼ばれている（李保伝『中国剪紙動画史』嶺南美術出版社、2022年、1~3ページ等参照）。
- 4) 「水墨動画片」（水墨アニメ映画）は特偉、唐澄などにより制作された（前掲『中国動画史』399ページ、佐藤秋成「上海アニメーションの軌跡」：高城昭夫『アートアニメーションのすばらしき世界』エクスファイアマガジンジャパン、2002年、89ページ、藤森猛「アニメ「アルプスの少女ハイジ」論」：愛知大学語学教育研究室『言語と文化』第48号、2023年、58ページ等参照）。
- 5) 藤森猛「現代アニメーション・コミック」：愛知大学現代中国学会『ハンドブック現代中国』あるむ、2003年、239ページ等参照。
- 6) 前掲『中国動画史』19~21ページ等参照。
- 7) 万古蟾は初めての剪紙アニメの制作にあたり、稻わらのボール紙、牛皮、ロバの皮、鉛の板、鉄の板、様々な木板などの材料を用いて、切紙のモチーフを制作した（前掲『中国剪紙動画史』2~3ページおよび29~33ページ等参照）。
- 8) 前掲『中国剪紙動画史』13~18ページ等参照。
- 9) 前掲『中国動画史』78~79ページ、前掲『中国剪紙動画史』38~43ページ等参照。
- 10) 前掲『中国剪紙動画史』29~33ページ参照。

- 11) 前掲『中国動画史』125～126ページ、前掲『中国剪紙動画史』29～33ページ等参照。
- 12) 上海美術電影製片廠『猪八戒喫西瓜』上海電影音像出版社、2000年参照。
- 13) 前掲『中国動画史』129～130ページ、前掲『中国剪紙動画史』80～812ページ。
- 14) 前掲『中国剪紙動画史』81～82ページ参照。
- 15) 前掲『中国動画史』131ページ等参照。
- 16) 前掲『中国剪紙動画史』81～86ページ参照。
- 17) 前掲『中国剪紙動画史』87～90ページ参照。
- 18) 前掲『中国剪紙動画史』98～100ページ参照。
- 19) 前掲『中国動画史』189～190ページ等参照。
- 20) 前掲『中国剪紙動画史』149～156ページ参照。
- 21) 藤森猛「中国アニメーション映画の発展と多様化」：愛知大学現代中国学会『中国21Vol. 24』風媒社、2006年、176ページ等参照。
- 22) 前掲『中国剪紙動画史』158～160ページ参照。
- 23) 前掲『中国動画史』98～100ページおよび196～198ページ、前掲『中国剪紙動画史』160～166ページ等参照。
- 24) 前掲『中国剪紙動画史』171～173ページ参照。
- 25) 前掲『中国動画史』218～220ページ、前掲『中国剪紙動画史』158～160ページ等参照。
- 26) 前掲『中国剪紙動画史』158～160ページ等参照。
- 27) 前掲『中国剪紙動画史』158～160ページおよびPaul Gravett著、周彦訳『日本漫画60年』世界図書出版社、2013年、24～37ページ等参照。
- 28) Paul Gravett著、周彦訳『日本漫画60年』世界図書出版公司、2013年、24～36ページ参照。
- 29) 宮永秋彦等編『別冊宝島779号 僕たちの好きなタイムボカンシリーズ』宝島社、2003年、15ページ参照。
- 30) 同上『別冊宝島779号 僕たちの好きなタイムボカンシリーズ』2～5ページ参照。
- 31) 有川貞昌は円谷英二とともに1954年『ゴジラ』、1956年『空の大怪獣ラドン』、1961年『モスラ』、1962年『キングコング対ゴジラ』、1964年『三大怪獣 地球最大の決戦』など46作の劇場映画（怪獣映画）および1966年『ウルトラQ』、『ウルトラマン』、1967年『ウルトラセブン』などの11作のテレビシリーズの特殊技術撮影を担当した。1972年の『愛の戦士レインボーマン』は有川貞昌のキャメラマンとしての集大成の一作品といえる（講談社編『講談社シリーズMOOK ゴジラ&東宝特撮 OFFICIAL MOOK vol. 04 レインボーマン』講談社、2023年、4～35ページ参照）。
- 32) 前掲『中国剪紙動画史』200～203ページ等参照。
- 33) 前掲『中国剪紙動画史』229～233ページ参照。
- 34) 前掲『中国剪紙動画史』200～203ページ、前掲「中国アニメーション映画の発展と多様化」184ページ参照。
- 35) 前掲『中国動画史』227～229ページ、前掲「中国アニメーション映画の発展と多様化」184ページ参照。